

鎌倉市市民活動センター指定管理者 自己評価シート兼実績評価シート

施設名 鎌倉市市民活動センター（鎌倉・大船）
 所在地 鎌倉センター： 鎌倉市御成町18-10
 大船センター： 鎌倉市台1-2-25
 指定管理期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日
 評価対象期間 令和5年4月1日～令和5年9月30日

評価内容

評価項目 番号 <small>(仕様書2-(3))</small>	評価項目	対応する年間計画	実施予定月	前期	
				指定管理者による評価 評価	担当課による評価 評価
ア	ミーティングスペース、作業スペースなどの空間と機能の提供に関すること。	大船センターのスペースの運用方法の再検討	4月	達成できなかった	達成できなかった
イ	コピー機、簡易印刷機などの機材の利用受付に関すること。	印刷加工機材の周知と活用促進	通年	達成できた	達成できた
ウ	市民活動団体等の団体情報の収集に関すること。	団体活動報告のルーティン化、アウトリーチによる団体の課題とニーズの把握	5月～3月	達成できた	達成できた
エ	市民活動団体等の活動にとって有用な情報の収集に関すること。	新しい活動様式、場の情報の収集	通年	達成できた	達成できた
オ	情報誌やインターネット、SNS等を活用したウ、エ等の情報の提供に関すること。	サイトの情報更新	通年	達成できた	達成できた
		SNSを活用した情報発信	通年	達成できた	達成できた
		パートナーズの活用	6、9、12、3月	達成できた	達成できた
カ	市民活動団体等の活動にとって有用な知識・技術を習得するための、学習や研修の機会の提供に関すること。	団体内のコミュニケーションを活性化する講座	10月	該当なし	該当なし
		経営や経理事務を支援する講座	8月	達成できた	達成できた
		活動資金の獲得に役立つ講座	1月	該当なし	該当なし
		パートナーズ、サイト、SNS等で情報発信	通年	達成できた	達成できた
キ	市民活動への参加希望者への情報提供や、市民活動への参加の機会の提供に関すること。	登録個人へのボランティア情報発信による市民活動参加促進	4、9、12、3月	達成できた	達成できた
		市民に向けた市民活動の認知促進	通年	達成できた	達成できた
		高校生インターン制度の運用方法の改善	4～11月	達成できた	達成できた
		市民活動入門イベント、体験ツアーの開催	10～12月	該当なし	該当なし
		センター説明用リーフレットの配布対象の拡大と活用	通年	達成できた	達成できた
ク	市民活動に関する新たなつながりを創出するための各種事業の支援、市民活動団体等の団体間の交流及び連携する機会の提供・コーディネート、団体間のネットワーク化の促進に関すること。	懇話会を活用した団体の課題の共有化	12月・2月	該当なし	該当なし
		団体と企業の相互理解の促進	11月	該当なし	該当なし
		多様なセクターとの課題共有	通年	達成できた	概ね達成できた
		相談スキル向上のための外部研修の積極的な利用	10月	該当なし	該当なし

ケ	市民活動に関する相談に関すること。（市民活動に関する一般的な相談、団体の立ち上げや運営に関する相談、補助金等の申請にかかる書類作成支援、専門家の紹介など。）	社会的資源（つなげ先）のリスト化	通年	達成できた	達成できた
		団体の困りごとや実務の相談に対応できる体制	4～5月	達成できた	達成できなかった
		相談体制の充実と制度の周知	通年	達成できた	達成できた
コ	市と市民活動団体等の協働事業全般の促進に関すること。（企画書等書類作成支援、企画提案支援、市との連携に関する事など。）	「事業計画の立て方」「協働事業提案書の書き方」などの講座や相談会の実施	4月	達成できた	達成できた
		鎌倉市の関係各課と市民団体との情報交換、情報共有の促進	通年	達成できた	達成できた
①	その他（スタッフのレベルアップのための研修、学習会を開催した。）	団体の困りごとや実務の相談に対応できる体制	通年	達成できた	該当なし
②	計画以上の効果が得られたもの			該当なし	該当なし
③	その他			該当なし	該当なし

指定管理者による総合コメント

大船センターのスペースの運用方法の再検討は未着手。団体活動報告は324団体中192団体分を8月末までに回収。昨年度より回収率が向上した。スタッフのITスキルの向上により、サイトやSNSによるセンター情報の発信頻度が上がった。経営や経理事務を支援する講座は、団体のニーズに応じて実施を前倒しし、「インボイス制度導入直前講座」を8月末に実行した。夏休みの高校生ボランティアの受入れは昨年の反省から早めに準備を進め、学校側の協力体制も整って約60名の学生がボランティア体験を行った。5月から予約制で月2回相談日を設け、個人と団体の相談に対応している。個人はボランティア希望、団体は法人化や団体設立に関する相談が多い。月1回のスタッフ会議内で受付けた相談事例の学習会を行い、スタッフの相談対応レベルアップを図っている。

担当課による総合コメント

一部計画の遅れはあるものの、概ね予定通りに実施している。
「団体の困りごとや実務の相談に対応できる体制」において4～5月を実施予定月とした事業及び年間計画とは別に実施したとする「その他（スタッフのレベルアップのための研修、学習会を開催した。）」については、月次報告等にて報告を受けていないことから評価できず、それぞれを「達成できなかった」、「該当なし」とする。
月次報告及び自己評価は対象期間における事業の報告・自己評価及びそれに対するコメントを行うものであることを再確認し、年間計画に予定している事業予定に変更があった場合、月次報告時に変更後のスケジュールを提出すること。

評価基準

達成できた	①通年業務のみ：月次報告書の該当通年業務に3回☑が付いている。 ②通年業務あり・年間計画あり：3回の☑及び該当の計画を達成している。 ③年間計画のみ：該当する計画を達成している。
概ね達成できた	①通年業務のみ：月次報告書の該当通年業務に2回以上☑が付いている。 ②通年業務あり・年間計画あり：2回以上の☑及び該当の計画を概ね達成している。 ③年間計画のみ：該当する計画を概ね達成している。
あまり達成できなかった	①通年業務のみ：月次報告書の該当通年業務に1回以上☑が付いている。 ②通年業務あり・年間計画あり：1回以上の☑及び該当の計画をあまり達成できていない。 ③年間計画のみ：該当する計画をあまり達成できていない。
達成できなかった	①通年業務のみ：月次報告書の該当通年業務に☑が付いていない。 ②通年業務あり・年間計画あり：☑がついておらず、該当の計画を達成できていない。 ③年間計画のみ：該当する計画を達成できていない。
該当なし	該当する通年業務及び計画がない